

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年7月28日

上場会社名 養命酒製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2540 URL <https://www.yomeishu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩澤 太朗
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 井川 明 (TEL) 03-3462-8138
 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 2023年7月31日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の業績 (2023年4月1日~2023年6月30日)
(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,439	△10.2	196	△55.9	442	△30.8	313	△31.2
2023年3月期第1四半期	2,716	12.4	446	119.9	640	69.0	456	68.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	22.72	—
2023年3月期第1四半期	33.08	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	50,648	43,783	86.4
2023年3月期	49,562	42,790	86.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 43,783百万円 2023年3月期 42,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	55.00	55.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 45円00銭 記念配当 10円00銭

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,150	△0.3	120	△81.8	330	△62.2	230	△62.5	16.65
通期	11,240	5.6	720	△33.2	1,110	△25.0	830	△18.7	60.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期1Q	16,500,000株	2023年3月期	16,500,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	2,676,912株	2023年3月期	2,686,102株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期1Q	13,814,138株	2023年3月期1Q	13,791,412株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2023年4月1日から2023年6月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動規制の緩和と社会経済活動の正常化が進んだこと等により、景気は緩やかに回復しているものの、ウクライナ情勢の長期化、エネルギー・原材料価格等の高騰や物価の上昇等、懸念材料は多く、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社は2023年6月20日に会社創立100周年を迎え、経営理念「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」の下、事業ビジョン「すこやかでより良い時間を願う人々を応援する」に基づき、中期経営計画(2022年4月～2027年3月)において、「次の100年に向けた成長投資と持続的成長基盤の確立」を基本戦略と定め、「養命酒」及び酒類・食品の卸売販売を中心とする既存事業の収益力強化(深化)と、これまで取り組んできた「くらすわ」ブランドを中心とした新たな事業基盤の構築(探索)を同時に行う「両利きの経営」を推進し、収益性を確保しつつ成長投資を行い、新たな企業価値の創造に取り組んでおります。

当第1四半期累計期間の業績は、国内「養命酒」の売上が前年を下回ったことにより、売上高は2,439百万円(前年同期比10.2%減)、営業利益は196百万円(前年同期比55.9%減)、経常利益は442百万円(前年同期比30.8%減)、四半期純利益は313百万円(前年同期比31.2%減)となりました。

セグメント別には以下のとおりです。

<養命酒関連事業>

国内「養命酒」については、引き続き草刈正雄さんをキャラクターに起用し、6月から新しく「すこやかさ、つづけ」というメッセージを掲げたテレビCMや新聞等の広告を実施したほか、卸店やドラッグストア等主要販売チャネルである小売店と協働して売り場づくりに取り組んだものの、物価上昇による節約志向の高まりの影響等を受けたことにより前年同期を下回り、売上高は1,796百万円(前年同期比14.5%減)となりました。酒類・食品については「クラフトジン」、「養命酒製造クロモジのど飴」が寄与し、売上高は202百万円(前年同期比5.4%増)となりました。海外(海外「養命酒」を含む国外販売)については海外「養命酒」が堅調に推移し、売上高は101百万円(前年同期比2.5%増)となりました。不動産賃貸・太陽光発電の売上高は91百万円(前年同期比9.3%減)となりました。

以上により、養命酒関連事業の売上高は2,191百万円(前年同期比12.1%減)となりました。

<くらすわ関連事業>

店舗は、引き続き来客数が回復しつつあることにより堅調に推移しました。通信販売は、「五養粥」等のくらすわブランド商品が寄与しました。外販(他社チャネル販売)は、郵便局等での販売に取り組みました。

以上により、くらすわ関連事業の売上高は247百万円(前年同期比11.3%増)となりました。

なお、くらすわ関連事業では、4月に「くらすわ駒ヶ根店」をリニューアルオープンしたほか、会社創立記念日である6月20日には体験型施設「くらすわの森」のオープン記念式典を行い、2024年秋のグランドオープンを目指し、駒ヶ根工場敷地内に建設を進めてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ1,085百万円増加し、50,648百万円となりました。これは主に現金及び預金が1,695百万円減少した一方で、有価証券が500百万円、投資有価証券が保有株式の時価評価の増加等により1,559百万円、長期預金が500百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ92百万円増加し、6,865百万円となりました。これは主に未払法人税等が197百万円、賞与引当金が153百万円、流動負債のその他に含まれる未払費用が176百万円それぞれ減少した一方で、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が620百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ993百万円増加し、43,783百万円となりました。これは主に四半期純利益313百万円の計上及び配当金762百万円の支払いにより利益剰余金が448百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が1,422百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,933,985	7,238,848
売掛金	2,265,519	2,325,814
有価証券	—	500,000
商品及び製品	456,994	556,910
仕掛品	129,121	152,087
原材料及び貯蔵品	1,073,056	1,050,466
その他	110,039	199,822
流動資産合計	12,968,717	12,023,949
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,142,011	4,123,481
その他（純額）	3,819,219	3,837,373
有形固定資産合計	7,961,231	7,960,855
無形固定資産		
	164,816	163,847
投資その他の資産		
投資有価証券	22,126,046	23,685,597
長期預金	4,000,000	4,500,000
その他	2,350,265	2,322,545
貸倒引当金	△8,340	△8,340
投資その他の資産合計	28,467,971	30,499,802
固定資産合計	36,594,019	38,624,504
資産合計	49,562,737	50,648,454
負債の部		
流動負債		
買掛金	169,313	217,792
未払法人税等	287,110	89,778
賞与引当金	258,972	105,240
その他	1,410,840	1,125,850
流動負債合計	2,126,236	1,538,661
固定負債		
役員退職慰労引当金	48,350	48,350
その他	4,597,975	5,278,231
固定負債合計	4,646,325	5,326,581
負債合計	6,772,561	6,865,242

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,650,000	1,650,000
資本剰余金	724,666	724,666
利益剰余金	38,962,964	38,514,412
自己株式	△4,826,091	△4,807,316
株主資本合計	36,511,539	36,081,762
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,278,636	7,701,449
評価・換算差額等合計	6,278,636	7,701,449
純資産合計	42,790,175	43,783,211
負債純資産合計	49,562,737	50,648,454

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	2,716,120	2,439,374
売上原価	986,697	966,977
売上総利益	1,729,423	1,472,396
販売費及び一般管理費	1,283,342	1,275,878
営業利益	446,080	196,518
営業外収益		
受取利息	12,385	12,832
受取配当金	177,066	195,829
その他	9,943	44,855
営業外収益合計	199,395	253,517
営業外費用		
支払利息	5,152	7,064
その他	34	62
営業外費用合計	5,186	7,127
経常利益	640,289	442,908
特別損失		
固定資産除却損	2,304	7,159
特別損失合計	2,304	7,159
税引前四半期純利益	637,984	435,748
法人税、住民税及び事業税	182,000	108,000
法人税等調整額	△296	13,926
法人税等合計	181,703	121,926
四半期純利益	456,281	313,822

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,424,295	222,747	2,647,043	—	2,647,043
その他の収益	69,077	—	69,077	—	69,077
外部顧客への売上高	2,493,372	222,747	2,716,120	—	2,716,120
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,493,372	222,747	2,716,120	—	2,716,120
セグメント利益又は損失(△)	852,078	△60,097	791,980	△345,900	446,080

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△345,900千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,125,232	247,843	2,373,075	—	2,373,075
その他の収益	66,298	—	66,298	—	66,298
外部顧客への売上高	2,191,531	247,843	2,439,374	—	2,439,374
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,191,531	247,843	2,439,374	—	2,439,374
セグメント利益又は損失(△)	651,069	△107,833	543,236	△346,718	196,518

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額 △346,718千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。